

●オムツ / パッド交換におけるパッド交換の手順(動作レベル)は以下の通り。なお、前後の行動レベルの手順は、前ページ A-c-1-1 を参照のこと。

- 01 排泄介助をする旨、お伝えする。
- 02 用品を手の届く位置に置く。
- 03 汚れたパッドやオムツをくるむための新聞紙を床に広げる。
- 04 布団を外す。
- 05 仰向けにする。※ 1
- 06 下衣類を膝下まで下げる。※ 2
- 07 ディスポグロブ(手袋)をはめる。
- 08 オムツのマジックテープを外す。※ 3
- 09 オムツの前面を足元側に広げる。※ 4
- 10 オムツの中のパッドを見て排泄物の状態を確認する。※ 5
- 11 パッドの露出した部分を、汚染物がはみださないようにしながら、折り込む。
- 12 陰部の周囲と前面を清拭布で拭く。※ 6
- 13 臀部が見えるように、臀部を手前にして、体を横に向ける。※ 1
- 14 パッドを取り除き、新聞紙の上に置く。
- 15 陰部と臀部を清拭布で拭く。※ 7
- 16 褥瘡等、皮膚の状態を確認する。※ 8
- 17 オムツまで汚れている場合には、オムツも交換する。※ 9
- 18 新しいパッドを広げ、オムツのギャザーを立て、その内側に新しいパッドを敷く。※ 10
- 19 体を反対向きにする。※ 1
- 20 拭ききれていない部分を拭き終える。※ 6
- 21 パッドが正しくギャザー内に収まっているか確認し、収まっていない場合は整える。
- 22 仰向けにする。※ 1
- 23 パッドを陰部にあてる。※ 11
- 24 オムツの前面をあてる。※ 12
- 25 オムツのマジックテープをとめる。※ 13
- 26 手袋を外し、新聞紙の上へ置く。
- 27 下衣類を上げる。※ 2
- 28 上肌着を下衣類に入れ、しわのないように衣類を整える。※ 14
- 29 安楽な姿勢にする。※ 1
- 30 布団を掛ける。

【注】

- ※ 1: 体の向きの変え方は、A-f-4 「巡視・体位交換」を参照のこと。
- ※ 2: 下衣類の上げ下げの仕方は、A-g-1 「着替え」を参照のこと。
- ※ 3: テープを外したあと、テープを内側に折り曲げておく。(皮膚に擦れないようにするため。周囲の布類につかないようにするため)
- ※ 4: 汚れが大腿部につかないよう、そけい部に沿わせながら広げる。
- ※ 5: 資料「排泄物の確認のポイント」を参照のこと。
- ※ 6: 陰部の拭き方は、A-c-4 「陰部洗浄」を参照のこと。
- ※ 7: 資料「陰部洗浄基準(仮称)」に該当する場合は、陰部洗浄を行う。
- ※ 8: 資料「皮膚状態の確認のポイント」を参照のこと。
- ※ 9: A-c-1-3 「オムツ / パッド交換『オムツ交換』」作業手順(動作レベル)参照のこと。
- ※ 10-1: ギャザー内に収めること。(横モレ防止のため)。
資料「ギャザー内にパッドが正しく収まっている様子の写真」を参照のこと。
- ※ 10-2: パッドを広げる際は、ポリマーを振らないこと。(ポリマーが偏ってしまうため)
- ※ 11-1: 女性の場合は、尿道口がパッドに当たるようにすること。
- ※ 11-2: 男性の場合は、もう一枚のパッドを用意し、そのパッドの中央に尿道口が収まるようにして、陰茎に巻いたうえ、すでに敷いてあるパッドをあてる。
- ※ 11-3: パッドの端をそけい部に沿わせながらあてること。
- ※ 12-1: オムツの端もそけい部に沿わせながらあてること。
- ※ 12-2: オムツを締めつけ過ぎないこと。(皮膚を傷つけないため。痛めないため。)
- ※ 13: 資料「オムツのとめ方」を参照のこと。
- ※ 14: しわがあると褥瘡の原因になるため。